

協議会たより

第 138 号 発行令和 2 年 4 月 1 日



東京都障害者スポーツ指導者協議会

令和元年度活動総括及び令和2年度活動方針について

会長 植田敏郎

いよいよ8月には東京パラリンピックが開催されます。皆様方におかれては、競技役員としてボランティアとしてなどなど、それぞれの持ち場でご活躍されることと思います。協議会としては都オリパラ局事業の「チーム・ビヨンド」へ団体登録を行い、会員の参加を呼び掛けて参りました。まだ、登録や参加経験のない方でも、今から間に合います。ぜひ、何かしらのパラとのつながりをご自身で作って参加して頂けると幸いです。

障害者スポーツ界は既にオリパラ後の障害者スポーツの益々の普及発展を目指して動き始めています。本指導者協議会でも地域での活動を中心に据え、また、指導員個々のスキルアップも図って参ります。より一層、皆様方のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

1. 令和元年度活動総括

- (1) 地域部会及び研修部会の開催が活発になり、都スポーツ協会との密な連携が図られた。
- (2) 「チーム・ビヨンド」に団体登録を行い、パラに向けて関わる機会を増やす契機とした。
- (3) 指導者協議会FBを立ち上げ、またSNSを導入し、随時、情報発信が可能となった。
- (4) 既存のホームページを廃止し、新たなホームページが構築された。
- (5) 名簿送付事業の見直しを行い、地域での活動が広がる仕組みづくりを検討した。

2. 令和2年度活動方針

- (1) パラリンピック開催を好機と捉え、指導員活動の活性化及びレガシーを具体化する。
- (2) 指導者の地域活動が活発に行われるような支援を試行的に実施する。
- (3) 指導者の声をダイレクトに都スポーツ協会に伝え、事業の実施に生かせるような立ち位置を確立する。
- (4) 各事業部の活動を、より活発に行い、指導員活動へ結び付ける。
- (5) 新たなホームページを活用しての指導者協議会のPRを図るとともに、SNSによる情報提供や情報収集を軌道に乗せる。

【令和2年度 新規事業】

①地域活動支援費 ※詳細は別紙参照

- ・東京都障害者スポーツ指導者協議会区市町村支部の設立・運営への支援
[通信費]@1,000×50人=50,000 [事業費]@30,000×4団体=120,000

②理事活動費 日当・交通費・食糧費の増額

- ・都障スポ協、関係団体及び地域事業への出張件数の増

③全国研修会への参加促進

- ・交通費等の補助金支給 50,000円※詳細は別途検討

＜西多摩障がい者スポーツ連絡会＞発足

【目的】

西多摩地域で、それぞれに障がい者スポーツに携わる者同士（個人・団体問わず）が、協働して西多摩地域における障がい者スポーツの普及・促進を図ることを目的として、連絡会を組織し連携をとる。

【活動内容】

上記目的のために、以下の活動を行う。

- ① 障がい者スポーツ全般についての情報共有。
- ② 西多摩地域の中で、障がい者がさまざまな強度でスポーツを行える機会を創出・提供。
- ③ 地域の障がい当事者及び家族・支援者に対し、スポーツ活動へ参加を促す啓もう活動。
- ④ 地域の障がい当事者及び家族・支援者に向けて、一元的な情報発信。
- ⑤ 地域で障がい者スポーツに携わる人材の育成。
- ⑥ 地域において、スポーツを通じて障がい者と健常者の相互理解に寄与する環境を増やす



2020年1月31日に上記のように西多摩障がい者スポーツ連絡会の概要をまとめました。

既に、これらを基に活動予定・活動をしている場所などの情報を、一人でも多くの方に届くように、『通信』を毎月発行。（3月は『通信』を中止致しました。）青梅市・あきる野市・日の出町・福生市で行っている活動情報を記載しています。

連絡会は、不定期に集まり、情報共有の会議を実施。一つ大きな事業をしたいと「第1回みんなのスポーツ大会」を企画していました。

実施日は3月20日。残念ながら、コロナウイルス感染拡大防止対策で、今回は中止になりました。私たちの気持ちは、仕切り直しです。

急なお願いだったにもかかわらず、東京都や西多摩地域市町村の後援依頼担当の方々が協力的で後援依頼が順調だったり、西多摩地域の障がい者スポーツ指導員に連絡を取りたいと理事会に相談したところ、親切に協力いただき、西多摩地域の障がい者スポーツ指導員へボランティア依頼ができたりと順調に進んでいただけに、中止は悔やまれます。

これらを今思い返すと、たくさん不備がありましたので、この自粛期間を使って、もっと楽しくなる『みんなのスポーツ大会』実施に向けて準備していきます。

その第1歩に、西多摩障がい者スポーツ連絡会について紹介します。

西多摩地域の方々に、突然届いたお知らせ「何なの？ この団体は？」と思われた方も多くいらしたと思います。この場をお借りして経緯を説明致します。

パラリンピックが現実的になった今では、障がい者スポーツに関して、少しずつですが、理解・認知されてきています。

しかしながら、「種目が変わっても参加者は同じ」「各競技大会会場は遠い」「遠いのにチャンスは1回きり」「遠出は難しいから試合相手が変わらない」、問題は、まだまだ、次々と出てくる

。ちょうど話の真ん中に、あきる野総合スポーツクラブ「Asport」さん。集まる場所、情報発

信地になっていただきました。

拠点ができからは、話が膨らむのに時間はかかりませんでした。

本来ならば、西多摩障がい者スポーツ連絡会の案内を先にして、他に活動している方々と横の繋がりを増やしてから、『第1回みんなのスポーツ大会』実施が良い形だったのですが、2019年度も半分過ぎていたので、逆に実施したら反響があるのでは？ と、思い切って大会企画に舵を切りました。

複数の種目を実施する予定でした。安全・安心に協力体制を作るには、障がい者スポーツ指導員の方々にお願いすることが、一番とは思っていましたが、「指導員同士の繋がりが無い」「同じ町内で、指導員はいるの？」といったことを、理事会に相談致しました。書類等の確認を数回行い、案内を郵送する形が取れました。

あちこちで活動していると噂話程度の情報がありました。この郵便で、縁が繋がると有難いと願っています。コロナウイルスが蔓延している状況ではあります。また、みんなで一緒に活動できるようになってからは、今以上に繋がる環境を構築していくことが必要と感じています。

ぜひ、仲間になってください！ 連絡お待ちしております。

<西多摩障がい者スポーツ連絡会 連絡先>

ホームページ 西多摩障がい者スポーツ連絡会

<https://nishitamaminnanosports.jimdosite.com/>

Facebook 西多摩みんなのスポーツ大会

<https://www.facebook.com/nisitamaminnanosports/>

地域部・研修部
報告

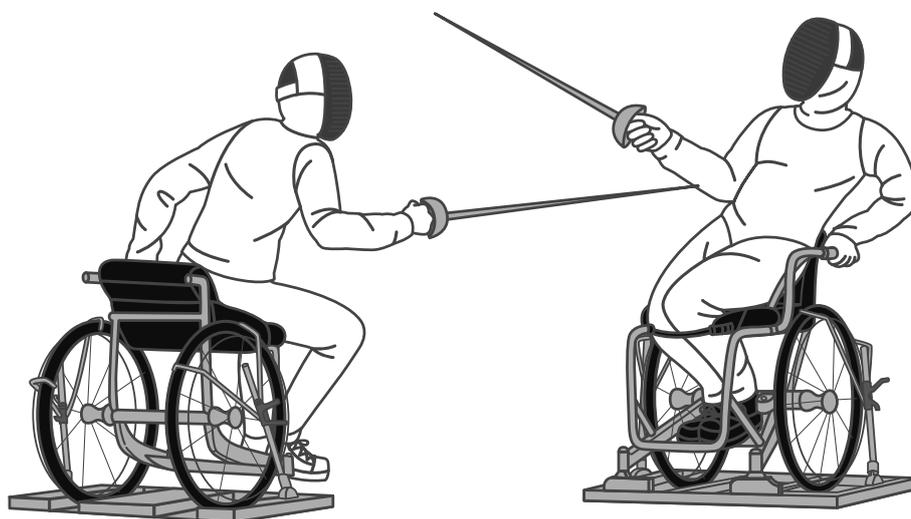
地域部会①

事業名	スポーツ協会地域振興事業への協力 2019年度東京都中級障がい者スポーツ指導員養成講習会「最重度障がい者のスポーツの実際」	参加人数	30名
開催日	令和元年1月18日（日） 15:45～17:45		
場所・会場	東京都障害者総合スポーツセンター 会議室/小体育館		
講師 スタッフ	祐成 常久氏		
内容	<p>【座学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最重度障害の定義とスポーツ実施の意義 ・主な疾病の紹介 ・最重度障害のある人の日常生活の様子（動画）（実技） ・グループワーク、発表 		
報告 及び 感想	<p>中級障がい者スポーツ指導員資格取得をするための指定カリキュラムとなるため、障がい者スポーツ指導教本をもとに説明をするだけでなく、講師から提供された資料もあったため、より深く学ぶことが出来た。また、当事者の様子を動画で見ることが出来たので、そのあとのグループワークを行うための対象が明確になり、より具体的なプログラム案があげられた。障害者スポーツ指導者協議会から講師を選出することにより、どんな障害のある人に対してもスポーツを提供することが出来る柔軟な考え方を受講生に伝える事が出来ると感じた。</p>		



地域部会②

事業名	活動活性化事業	参加人数	34名 (予定)
開催日	(予定) 令和2年3月22日(日) 13:30~16:30		
場所・会場	東京都障害者総合スポーツセンター 研修室		
講師 スタッフ			
内容	<p>～新しい出会いから♡楽しくやりがいのある活動へ～ をテーマに『地元で活動がしたい指導員』と『指導員に来てほしい福祉施設』との交流会を実施予定。</p> <p>※広報用チラシ掲載</p>		
報告 及び 感想	<p>新型コロナウイルス感染拡大の為中止となりました。</p>		



地域部会③

事業名	区市町村所管課への名簿送付事業	参加人数	—
開催日	—		
場所・会場	—		
講師 スタッフ	大森・神保・松浦・祐成・本城・広木・瀬上・若井・大友		
内容	<p><作業スケジュール></p> <p>H31.2 名簿受取区市町村に対して実施報告（アンケート）を依頼</p> <p>H31.3 東京都障害者スポーツ指導者協議会会員に対して、名簿送付の意向調査（送付希望者：168名）</p> <p>H31.4 区市町村障害者スポーツ主管部署に対して、指導員名簿の有無について聞き取り</p> <p>H31.5 名簿送付を希望する区市町村情報を送付希望者に通知</p> <p>H31.5 区市町村に対して指導員名簿の送付（38地域） ※今年度より名簿データ（CD-R）を送付し、パスワードを担当者へメール通知にて行う。</p> <p>R2.2 区市町村に対して実施報告（アンケート）を依頼</p> <p>R2.3 東京都障害者スポーツ指導者協議会会員に対して、名簿送付の意向調査</p>		
報告 及び 感想	<p>障がい者スポーツ指導員の活用の場の確保、各地域での障害者スポーツ振興を後押しする人材と事業者とのマッチングを目的として実施をした。3年目の実施を迎えたが、個人情報の取扱いについては毎時、多くの時間を有していた。また、行政からの聞き取りからは、名簿の活用率が低いことが分かり、今年度より指導員の主な活動歴も名簿に追記し、改善に努めた。</p>		



研修部①

事業名	総会時研修 ボッチャ競技のルールと審判の実際	参加人数	80名
開催日	平成31年 4月20日(土)		
場所・会場	東京都障害者総合スポーツセンター 体育室		
講師 スタッフ	高山真理子氏(講師)、東京都ボッチャ協会、 植田、島、神保、大森、岡、井上、三浦(スポーツ指導員理事)		
内容	<p>昨年の総会時研修に引き続き、ボッチャ競技をテーマに競技者である障害当事者を選手として迎え、国際ルールを学びながら実際のゲーム進行の中で審判の実際をいろいろなケースを想定しながら行った。</p>		
報告 及び 感想	<ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピックの正式種目であるボッチャ競技の国際ルールを基本に実際のゲームを行いながら審判の方法や留意点、コールのやりかた等を学ぶことができた。 ・競技を行う際の戦略の立て方、最後の投球まで勝敗が決しない点などどう観戦し、楽しめるか、なども学ぶことができた。 		



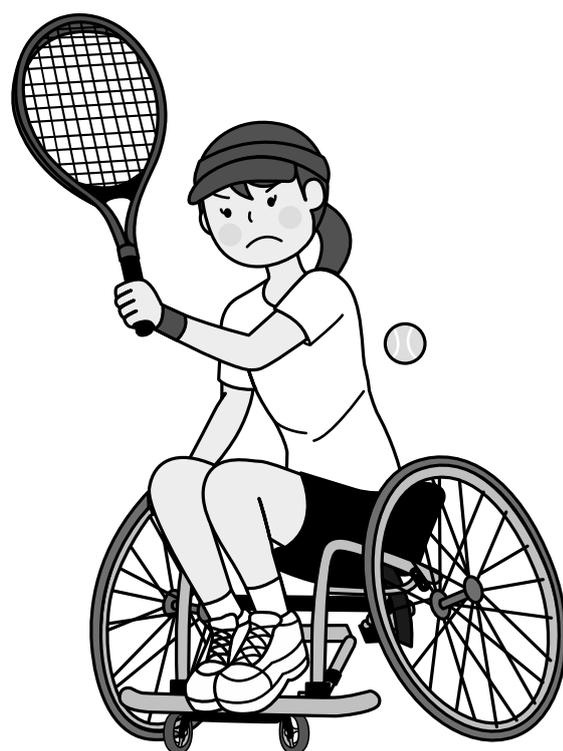
研修部②

事業名	東京都、東京都障害者スポーツ協会との共済事業 平成31年度、リスタート研修会	参加人数	45名
開催日	令和元年 9月21日(土)・22日(日)		
場所・会場	東京都多摩障害者スポーツセンター		
講師 スタッフ	植田、岡、神保、大森、三浦(スポーツ指導員理事)		
内容	<p>○9月21日～・スポーツセンターの事業概要と館内の見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害のある、なしに関わらず楽しめるプログラムの体験 <p>○9月22日～・都内における障害者スポーツ指導員の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク ・競技団体、サークルとのマッチング 		
報告 及び 感想	<ul style="list-style-type: none"> ・リスタート研修会という位置づけでの開催であったが、活動参加に不安のある方だけでなく現在も活動に参加できている方も含めグループワークが行えたのが有意義であった。 ・今回、競技団体、センターを利用するサークル方に参加していただき指導員が活躍できる場の紹介を行うことができた。 		



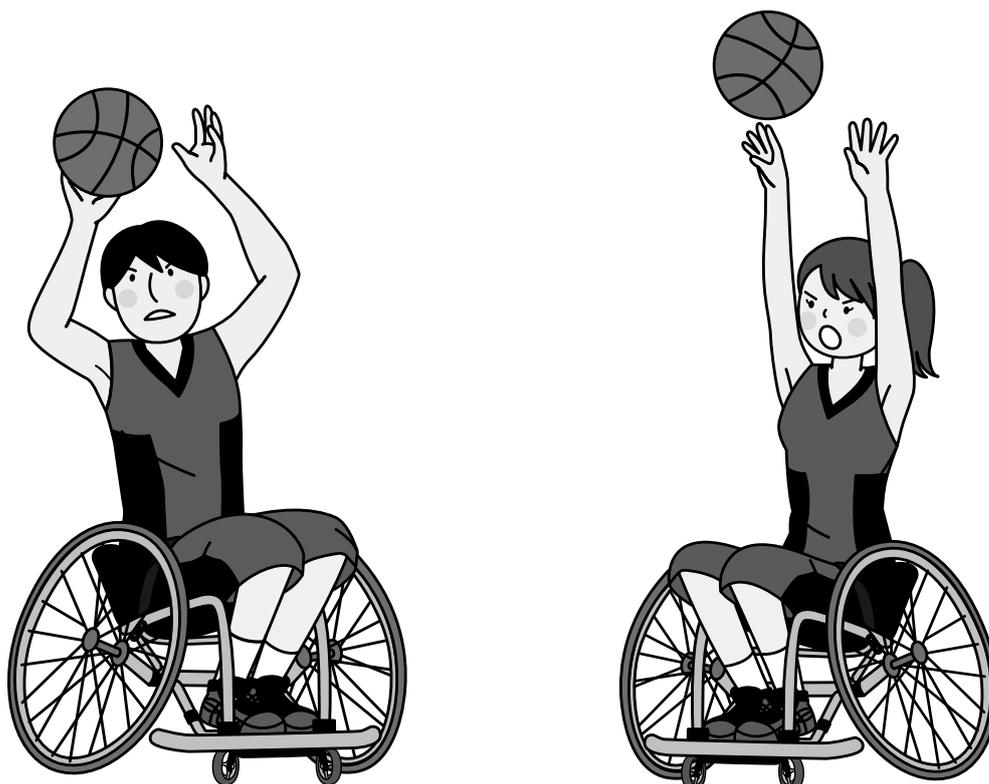
研修部③

事業名	フォローアップ講習会 多摩スポーツセンターとの共催事業	参加人数	17名
開催日	令和元年 11月16日(土)		
場所・会場	多摩障害者スポーツセンター、集会室・プール		
講師 スタッフ	山川比登美氏(講師) 岡、井上(スポーツ指導員理事)		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・肢体不自由者の水泳指導、支援方法を学ぶ。 ・身体に障害のある人、麻痺のある人を対象としたウォーミングアップの実際、指導上のポイント、用具の工夫について学ぶ。 		
報告 及び 感想	<ul style="list-style-type: none"> ・プール利用で片麻痺のある方に協力していただき、水中でのリラクゼーション、入水、退水の方法を学ぶことができた。 ・限られた時間での実施となり、初歩的な部分で終了した。 		



研修部④

事業名	フォローアップ講習会 総合スポーツセンターとの共催事業	参加人数	13名
開催日	令和元年 11月29日(金)		
場所・会場	東京都障害者総合スポーツセンター、集会室		
講師 スタッフ	葭原滋男氏(講師)、 井上、松浦、秋山、三浦(スポーツ指導員理事)		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツのルールと観戦マナーというテーマでパラリンピックアスリートの葭原氏を迎えて、ブラインドサッカーのルール、試合の楽しみ方、観戦のマナーについて学ぶ。 		
報 告 及 び 感 想	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数での実施であったが、講師とのやりとりが十分に出来た。 ・ブラインドサッカーのルール、観戦のマナーだけでなく、講師の体験談やパラリンピックのアスリートとして挑戦してきた経過なども共有できた。 		



研修部⑤

事業名	東京都障害者スポーツ指導者協議会 自主研修	参加人数	22名
開催日	令和2年1月19日(日)		
場所・会場	東京都障害者総合スポーツセンター、多目的室		
講師 スタッフ	(一社)日本スポーツウエルネス吹矢協会、障がい者サポート部 岡、三好、大森、三浦(スポーツ指導員理事)		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ吹矢の楽しみ方、健康面での効果について学ぶ。 ・スポーツ吹矢のルール、呼吸法、所作、ウォーミングアップの方法。 ・スポーツ吹矢を実際に体験し、試合を行う。個人戦、チーム戦 ・全体の振り返り、意見交換など 		
報告 及び 感想	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザなどで当日の欠席者が多かったが、体験の時間を十分に取ることができ多くの参加者が楽しむことができた。 ・室内で行える競技という点や、障害のある、無しだけでなく、子ども、高齢者など幅広い人が対象となり、楽しむことができるスポーツであることを学んだ。 		



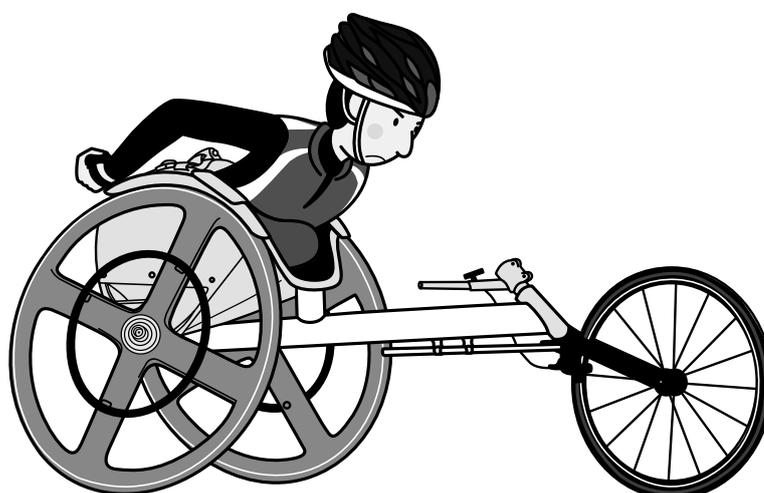
研修部⑥

事業名	フォローアップ講習会 多摩スポーツセンターとの共済事業	参加人数	22名
開催日	令和2年 2月15日(土)		
場所・会場	多摩障害者スポーツセンター、集会室、体育室		
講師 スタッフ	江木ひかり氏、岡澤政子氏(講師) 井上、岡、祐成、三浦(スポーツ指導員理事)		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障害者のスポーツ指導を学ぼう、のテーマで当事者との接し方スポーツの実技指導について学んだ。 ・実技は陸上競技の基本、ウォーミングアップの方法、基本的なトレーニング走り方の基礎となる歩きかたなどについて学んだ。 		
報 告 及 び 感 想	<ul style="list-style-type: none"> ・長く知的障害者の教育現場に関わってこられた講師の体験談を聞く機会として有意義であった。改めてスポーツ指導にあたってのスムーズステップの方法論を確認することができた。 		



研修部⑦

事業名	東京都、東京都障害者スポーツ協会との共催事業 障害者スポーツフォーラム	参加人数	121名
開催日	令和2年 2月22日(土)		
場所・会場	一橋大学千代田キャンパス		
講師 スタッフ	植田、岡、大森、祐成、三好、三浦(スポーツ指導員理事)		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・今こそ2020年の「その後」を考える時！～パラリンピック成功の本当の意味とはをテーマに現役のアスリート、鈴木徹氏、パラ応援大使の田中ウルヴェ京氏、花岡伸和氏を迎え、NHKアナウンサーの山田賢治氏を進行役にトークセッションを行いそれぞれの立場からの発言をいただいた。 		
報 告 及 び 感 想	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの対応から、予定されていた二部、分科会が中止となり、一部のシンポジウムのみで開催となった。 ・シンポジウム終了後のフロアからの質問者が多く講師とのやりとりが有意義であったが、時間切れとなり質問できない参加者もいた。 		



指導者協議会 自主研修

スポーツ吹き矢



参加者の皆さん

フォローアップ講習会

障害者スポーツのルールと観戦マナー

講師の葭原滋男氏

ブラインドサッカーで活躍中



参加されたスポーツ指導員の方々(中央が葭原氏)

フォローアップ講習会

知的障害者のスポーツ指導を学ぼう



総会時研修 ボッチャを知ろう



平成31年度 東京都障害者スポーツ指導者協議会 総会議事録

平成31年4月20日 東京都障害者総合スポーツセンター 集会室

1. 日時 平成31年4月20日(土) 13:00~
2. 会場 東京都障害者総合スポーツセンター 集会室
3. 挨拶 植田会長
 - ・午前中に行ったボッチャ研修はとても有意義な時間だった。昼食をはさんでの総会だが多くの方にご出席いただいた。
 - ・指導員が2900名近くいるのは東京都の特徴である。東京都、スポーツ協会の協力のもと三者共催で研修会等も進め運営している。一人ひとりが地域で持ち味をいかして活躍してほしい。
 - ・来賓あいさつ
東京都スポーツ振興局 オリンピックパラリンピック準備局 うえやま課長
都単独では何もできないので、連携しながら事業をやっていきたいと思っている。
東京都障害者総合スポーツセンター 篠崎所長
教室、大会等でご協力いただき感謝している。31年度もご協力お願いする。
現在行っている改修工事は、7月下旬の日曜日にオープニングイベントを行う予定で準備を進めている。多摩障害者スポーツセンターは1ヵ月早く6月下旬を予定している。
4. 議事
 - (1) 平成31年3月現在、登録者数2951名、委任状403名、出席者72名 総会成立
 - (2) 議長選出
自薦、他薦による選出なし
事務局より会員 佐藤氏を推薦。拍手により承認。
 - (3) 書記選出
事務局より大森氏、本城氏を指名。拍手により承認。
 - (4) 議事録署名者の指名
安田氏、植田会長指名。拍手により承認。
 - (5) 第1号議案 平成30年度事業報告
 - 地域部 佐野氏
 - ・センターへの協力事業、活動活性化事業、名簿送付事業の3本柱で事業を行った。
 - ・名簿送付事業は、各地域の中で活躍できる場として市区町村へ名簿を出している。市区町村でも取り組みが様々であり、名簿を使うのが難しいところもあるが、今後も市区町村へ活用をお願いしていく。
 - ・活性化事業は、障がいの有無にかかわらずスポーツを考えようというテーマで実施した。ボッチャ、卓球バレー、スラロームなど様々な取り組みがあった。初めて行政の職員が参加していただけた。
 - ・協力事業で東村山市以外に、渋谷区からも依頼があり事業協力を行った。3名で担当した。延べ130名の参加があった。
 - 広報部 秋山氏
 - ・先日、冊子ができあがり発送した。内容は、各事業報告、議事録、30周年記念事業報告。会員2900名へ送付した。
 - ・ホームページで情報提供を行う。
 - 研修部 島氏
 - ・年9回部会を開催して内容の検討を行った。
 - ・自主研修2回、その他東京都障害者スポーツ協会研修、センター事業共催研修を実施。
 - (6) 第2号議案 平成30年度決算報告
 - 会計 佐野氏

- ・会員数が増えているため、扱う金額が多い。会員のために今後課題になると思われる。

○会計監査

監査報告として江上氏より帳簿類と相違なき報告あり。

第1号、2号議案について質疑なし 拍手で承認

(7) 第3号議案 平成31年度事業計画の提案

○地域部 佐野氏

- ・3本柱として継続実施していく。
- ・活動活性化事業は、行政の職員への働きかけも継続していく。
- ・名簿送付事業は、150名が登録している。多くの市区町村と連携をとりながら行っていく。「熱意のある指導者を求む」名簿送付事業への登録を依頼。

○広報部 秋山氏

- ・ホームページのリニューアルを考えている。出来次第、いい情報を提供していく。またS&Sを有効に活用して情報提供を行う。

○研修部 島氏

- ・会員の皆さんの意見をもとに実施。両センター、協会と協力しながら行っていく。
- ・好評だった知的障がいのある方々へのサポート体験、ハンドサッカー観戦ツアーは今後も組み込んでいきたい。

(8) 第4号議案 平成31年度事業予算の提案

○会計 佐野(里子)氏

- ・オリパラ協力としてチームビヨンド登録をさせていただく予定。
【チームビヨンド説明】観客席を満員にしたいという考え。都の運営のチームビヨンドに団体登録し客席を埋めて、競技ルール説明、応援の仕方などがセットされている観戦イベントを用意。詳しくは、理事会で詰め、横断幕やのぼり旗、Tシャツなど考えていく。

○質疑

Q：予算が下りてきて、地域活性化が進みありがたいと思っている。地域のスポーツ推進員以外に声をかえるにはどうしたら良いのか。

A：活動活性化事業に参加していただき、地域の方との輪を広げていっていただきたい。名簿から地域の指導員集めとして広報することはできる。以前にも同様の声掛けをしたことがある。地域から声があがってくるようであれば、私どもも積極的に動いていく。

採決 拍手で承認

(9) 第5号議案 規約改正の提案

(10) 役員の変更

植田会長、三浦副会長、神保副会長、岡氏、佐野里子氏、秋山氏、井上氏、松浦氏、島氏、本城氏、祐成氏、大森氏、

拍手で承認

退任…佐野守氏

協会…協会の立場で携わっていただく方々

理事：増田氏、廣木氏、瀬上氏、藤田氏、

部会：若林氏、岡林氏、岡師氏、古賀氏、柳橋氏、大友氏

(11) 議長の解任

(12) 報告事項 会長から

- ・世田谷区スポーツ推進員… ラインクックというニュースポーツ紹介
- ・杉並区スポーツ推進員… 新宿チャレンジ文化スポーツクラブで特別支援学校卒業生が主となりダンス。クラブの受付、振り付け、衣装もメンバーが考えている。スポーツクラブ交流会でも発表をしてきた。一緒に活動してくださる方を募集している。

平成31年度 第1回理事会

平成31年5月16日 都スポーツ協会 会議室

※書記 岡

出席者 植田、神保、井上、島、佐野、本城、祐成、松浦、岡、三浦、藤田、増田

欠席者 秋山、大森、廣木、瀬上

＜報告事項＞

1. 会長より

- (1) 植田…東京都、スポーツ協会、指導者協議会、3者による実務会議を行った。障害者スポーツの実施率を40%目指す。オリパラを契機にし、盛り上げていく。
- (2) 関東ブロック会議は6月に千葉で開催。
- (3) 日障協運営委員会での話題、スポーツトレーナーになるのはかなり難しい。都大会で理学療法士によるマッサージがある。

2. 事務局より

- ・スポーツ協会の総会 6月22日 参加…岡さん
- ・スポーツトレーナー研修の依頼について。HPに載せる～対応は植田会長

3. 都スポーツ協会より

- (1) 協会本部より～藤田、今年度のフォーラムについて、明治大学が工事で使用できないため他の会場を探している。300人のホール、小教室が4～5は必要、一橋大などが候補
- (2) 総合S.C
- (3) 多摩S.C…増田 改修工事は予定通り終了、6月末にオープニングセレモニー、7月から利用可

4. その他

- (1) 日障協・関東ブロック～特になし
- (2) 研修部・指導部～特になし
- (3) 王子、多摩連絡協議会報告
多摩4月19日実施 参加…三浦
王子5月10日実施 参加…秋山

＜協議事項＞

1. 総会の振り返り

研修会…アンケートのまとめ（別紙）
総会…議事録参照

2. 新年度の役割分担

会長（植田 ） 副会長（神保 ）（三浦 ）
会計（佐野 ） 事務局（秋山、井上、岡、三浦） 事務局員、会計（三好）
地域部（祐成、本城、神保、松浦、大森、廣木、瀬上、若井、大友 ）
研修部（井上、岡、島、三浦、増田、柳橋、岡林 ）

広報部（秋山、藤田、函師、古賀）

- ・部会員を増やしていくのが今後の課題。

3. 次号のたより発行予定

(1) 内容

(2) 原稿締切 月 日 (3) 発送作業 月 日 (4) 発送日 月 日

4. 次回理事会

令和元年7月18日（木）19：00～ 飯田橋

令和元年度 第2回理事会

令和元年7月18日 都スポーツ協会 会議室

※書記 佐野

出席者 植田、神保、三浦、松浦、祐成、島、瀬上、藤田、佐藤、岡、大森、秋山、本城、佐野

欠席者 井上

〈報告事項〉

1. 会長より

- (1) 多摩 SC 開所式 6月30日
- (2) パラスポーツスタッフ認定式 6月29日
- (3) パートナーミーティング、総合 SC 7月9日

2. 事務局より

- ・都大会、スポーツの集いの参加について
- ・HP 更新の状況について

3. 都スポーツ協会より

- (1) 協会本部より
 - ・リスタート研修の実施について
 - ・障害者スポーツフォーラムの進捗状況報告
 - ・ポッチャ大会の開催について
- (2) 総合 S. C
 - ・施設の改修が終わり、グラウンド、テニスコートが完成、全施設がオープン
- (3) 多摩 S. C
 - ・開所式について

4. その他

- (1) 日障協・関東ブロック
 - ・ブロック研修について、実施の予定と内容
- (2) 研修部・指導部
- (3) スポーツセンター利用者協議会の報告
 - ・王子5月10日実施 参加…秋山

5. 部会報告

- (1) 地域部
 - ・名簿送付事業の反省と改善点について～大森

(2) 研修部

- ・役割分担は、部長に三浦、副部長に井上を選出、今後の研修について予定と内容の確認を行う。フォローアップ研修、リスタート研修、自主研修など

(3) 広報部

- ・理事会の名簿作成、住所と連絡先の再確認。
- ・理事会の記録について持ち回りで分担する。

《協議事項》

- (1) 研修部～研修実施時の協力者に対する謝礼金の額について
 - ・理事会での確認を行い、現行通りとする。
- (2) チームビヨンドの進捗状況及び今後の展開
- (3) 2020を見据えた指導者協議会と都スポーツ協会の連携
 - ・スポーツ協会、佐藤氏より説明あり（資料あり）

6. 次号のたより発行予定

- (1) 内容
- (2) 原稿締切 月 日 (3) 発送作業 月 日 (4) 発送日 月 日

7. 次回理事会

令和元年9月19日（木）19：00～（予定） 飯田橋

令和元年度 第3回理事会

令和元年9月19日 都スポーツ協会 会議室

※書記 大森

出席者 植田、神保、井上、佐野、本城、祐成、松浦、岡、藤田、増田、瀬上、大森
欠席者 秋山、三浦、島、廣木

《報告事項》

1. 会長より

- (1) チームビヨンドに登録済み。個々でも登録についてS&Sで周知を行う。
- (2) 10月～11月 関東ブロック、行政、スポーツ協会との懇談会あり。

2. 事務局より

- ・チームビヨンドの団体登録、手続きを完了。今後指導者協議会のロゴなどの登録を行う予定。
- ・新しいHPを立ち上げることになっているが、進んでいない。

3. 都スポーツ協会より

- (1) 協会本部より
 - ・リスタート研修、9月21日、22日実施予定（多摩SC）
1日目 集合：9時15分 第1集会室C
2日目 集合：8時45分
理事からの情報提供も可能。

受講者に前向きになってもらうためにもコミュニケーションをとってほしい。

- ・フォーラム 2月22日 一橋大学講堂で実施予定。
- ・全国大会 結団式の準備を進めている。出発当日は、品川駅内に集合場所がないため、競技ごとに集合時間を分けて対応する予定。

(2) 総合S.C

(3) 多摩S.C

- ・6月30日 開所式実施
- ・9月 水泳記録会翌日は、台風の影響で職員が出勤できず、AMは閉館対応とした。

【今後】

- ・11月2、3日 卓球大会 人数が多くなったため2日に分けて実施をする。
- ・11月16日 フォローアップ研修「肢体不自由者のプール支援を学ぼう」 定員：30名
- 2月15日 フォローアップ研修「知的障がい者のスポーツを学ぼう」 定員：30名

4. その他

(1) 日障協・関東ブロック

特になし

(2) 研修部・指導部

今年度の全国研修会は、2月に旭川で実施予定。次年度は神戸で実施。

5. 部会報告

(1) 地域部会

- ・協力事業については、聞き取りリストを作成し連絡があった場合に事務局で対応できるようにしていく。水曜日以外は協会職員が対応するため、分かりやすいよう準備を整えていく。
- ・活性化事業については、昨年度までの内容を改め、指導員と団体が出会えるマッチングの場づくりを行っていく。詳細については今後つめていく。実施時期は、2～3月を予定。

(2) 研修部会

- ・1月実施予定で吹き矢を検討している。(ウェルネススポーツ吹き矢)会場は王子で検討中。チラシを次回S&Sで周知していく。また、多摩での研修会実施も検討していく。

(3) 広報部

- ・特になし

≪協議事項≫

(1) 研修会等「共催、後援、協賛」についての考え方、ルールの在り方について

- ①指導者(会員)にとってメリットがあること
- ②信用、信頼のある団体であること
- ③会員へ周知ができること

以上3点を踏まえ、規定化して理事で確認し、次総会で提出を行う。

(2) 全国研修など、研修会に対する補助の考え方

遠方の研修会はなかなか参加が難しい。積極的に参加してほしいという意味で補助があると良い。

10万円上限とし、1人1万円補助。申請書や報告書は必須にするなど必要。

対象とする研修会は、全国研修会としていく。

6. 次号のたより発行予定

(1) 内容

(2) 原稿締切 月 日 (3) 発送作業 月 日 (4) 発送日 月 日

7. 次回理事会

令和元年11月21日(木) 19:00～ 飯田橋

令和元年度 第4回理事会

令和元年 11月21日 都スポーツ協会 会議室

※書記 祐成 _____

出席者 植田、三浦、神保、大森、岡、井上、佐野、瀬上、増田、本城、祐成

欠席者 秋山、松浦、藤田、島

≪報告事項≫

1. 会長より

- (1) 2月1日関東ブロック研修会が川崎市役所で開催（予定）
パラアスリートの辻村さん花岡さんが講師の予定。
申し込みは関東ブロック長茨城県及川先生へ
- (2) ステップアップ研修会を再開する。近畿ブロックの指導者部会を中心に進める。
- (3) 特別研修 2月24日（月）15：30～千葉市生涯学習センター

2. 事務局より

- ・HPの件 ～三浦
- ・2019年度スポーツ協会、功労賞の推薦について
「ゆめけん」の滝澤さんを推薦 ～三浦
推薦の事務手続きは会長。
- ・来年度の両センター特例利用について、総会と研修についての日程提出済～三浦

3. 都スポーツ協会より

- (1) 協会本部より
- (2) 総合S.C
・11月29日 フォローアップ研修、についての協力依頼あり
- (3) 多摩S.C
・水泳指導の研修会（知的障害）

4. その他

- (1) 日障協・関東ブロック
・関東ブロック連絡協議会（11月5日実施）について～三浦
各自治体の担当主管課、スポーツ協会、指導者協議会3者による課題の共有、報告などを行い、今後の課題を明らかにした。次年度についてはオリパラの関係で実施時期は11月以降、これまでのアンケートは実施せず、この間積み上げられている課題を取り上げて話題提供する。
- (2) 研修部・指導部
・全国研修に参加する際の費用について一定の助成を行う。

5. 部会報告

- (1) 地域部
・3月22日地域部主催の交流会（予定）
- (2) 研修部
・自主研修、スポーツ吹き矢の体験と指導方法を学ぶ。（王子SC）

(3) 広報部

《協議事項》

(1) 研修会等「共催、後援、協賛」についての考え方、取り扱い規定(案)について。

- ・共催とは～本指導者協議会が協力を行い、主催者の一つとして位置付ける。
- ・後援とは～本指導者協議会が名義を使用することを許可する。
- ・協賛とは～本指導者協議会が人的な協力を行う。

(2) 全国研修など、研修会に対する補助の考え方。

6. 次号のたより発行予定

(1) 内容

(2) 原稿締切 月 日 (3) 発送作業 月 日 (4) 発送日 月 日

7. 次回理事会

令和2年 1月16日(木) 19:00～(予定) 飯田橋

令和元年度 第5回理事会

令和2年1月16日 都スポーツ協会 会議室

※書記 神保

出席者 植田、三浦、井上、佐野、本城、祐成、松浦、岡、大森、藤田、増田、瀬上、神保

欠席者 秋山、島、廣木

《報告事項》

1. 会長より

(1) 12月3日 都スポ協理事会 会員数が伸びない、会員拡大呼びかけを

(2) 12月20日 都大会実行委員会報告

大会開催が1週間早まっている。特別支援学校は入学してから間もないため難しいとの声

(3) 関東ブロック研修の申し込みが東京から無いので、参加及び声掛けを

2. 事務局より

・ホームページの件 2月12日開通予定

・ジャパラ 車いすラグビー・ボッチャの補助員募集あり

・3月3日 日障協の表彰及び研修に三浦・岡・井上出席予定。

表彰は当会から「ゆめ研滝沢氏」を推薦

3. 都スポーツ協会より

(1) 協会本部より

・都大会の準備を進めている

・3月1日東京マラソン 40～50人の指導員に案内送付予定

- ・フォーラム2月22日 現在約120人の申し込みがあり出足好調
理事は設営・受付・案内などを担当。

(2) 総合S.C

(3) 多摩S.C

- ・1月5日 餅つきを実施
- 【今後】
- ・1/26 スポーツボランティア講習会、
2/9 ボッチャ大会、
2/15 フォローアップ研修会
3/1 ショートテニス大会申し込み開始

4. その他

(1) 日障協・関東ブロック

2月1日 川崎での研修会にぜひ参加を

(2) 研修部・指導部

2月15日・16日、北海道での全国研修の申し込みが少ないため再度募集
次年度は12月に神戸で実施予定

5. 部会報告

(1) 地域部会

3月22日の交流会（活動活性化事業）、現在指導者30名の申し込み。福祉施設やサークルなど指導者を求めているところへの参加働き掛けをお願いする。

(2) 研修部会

- ・1月19日の自主研修（スポーツ吹き矢）、29名の申し込みあり
- ・2月15日 多摩SCにてフォローアップ研修
- ・2月22日 障がい者スポーツフォーラム
- ・総会時研修を検討中（4月18日、多摩SC）

(3) 広報部

- ・たより発行、原稿締め切り2月17日（月） 4月1日発送予定
- ・総会資料 原稿締め切り2月25日（火） 3月11日発送予定

《協議事項》

総会に向けて各部準備を進め、臨時理事会開催

日時：2月20日（木）19時から 都スポーツ協会会議室にて

6. 次回理事会

令和2年3月19日（木）19:00～ 飯田橋 都スポーツ協会会議室

7. その他

首都大学東京（4月より東京都立大学に名称変更）より、
12月に予定している指導者向け医療系セミナーについて、後援または共催などを検討願いたい

令和元年度 臨時理事会

令和2年2月20日 都スポーツ協会 会議室

《総会の準備》 各部会の資料参照

1. 事業報告のまとめ、総括など

- ・全体の総括… 植田会長
- ・研修部… 三浦
- ・地域部… 大森
- ・広報部… 秋山
- ・事務局… 秋山
- ・会計… 佐野

2. 次年度の事業計画、予算案など

- ・同上

3. 当日の日程と役割分担（日程は総会次第参照）

- ・日 時・場 所 令和2年 4月18日（土） 東京都多摩障害者スポーツセンター 集会室
- ・集合時間 11：00
- ・総会時研修 受付 12：30～
- ・研 修 13：00～15：00（アンケートの記入など含む）
- ・総 会 15：30～16：30
- ・懇親会 16：45～18：00
- ・片付け 18：00以降

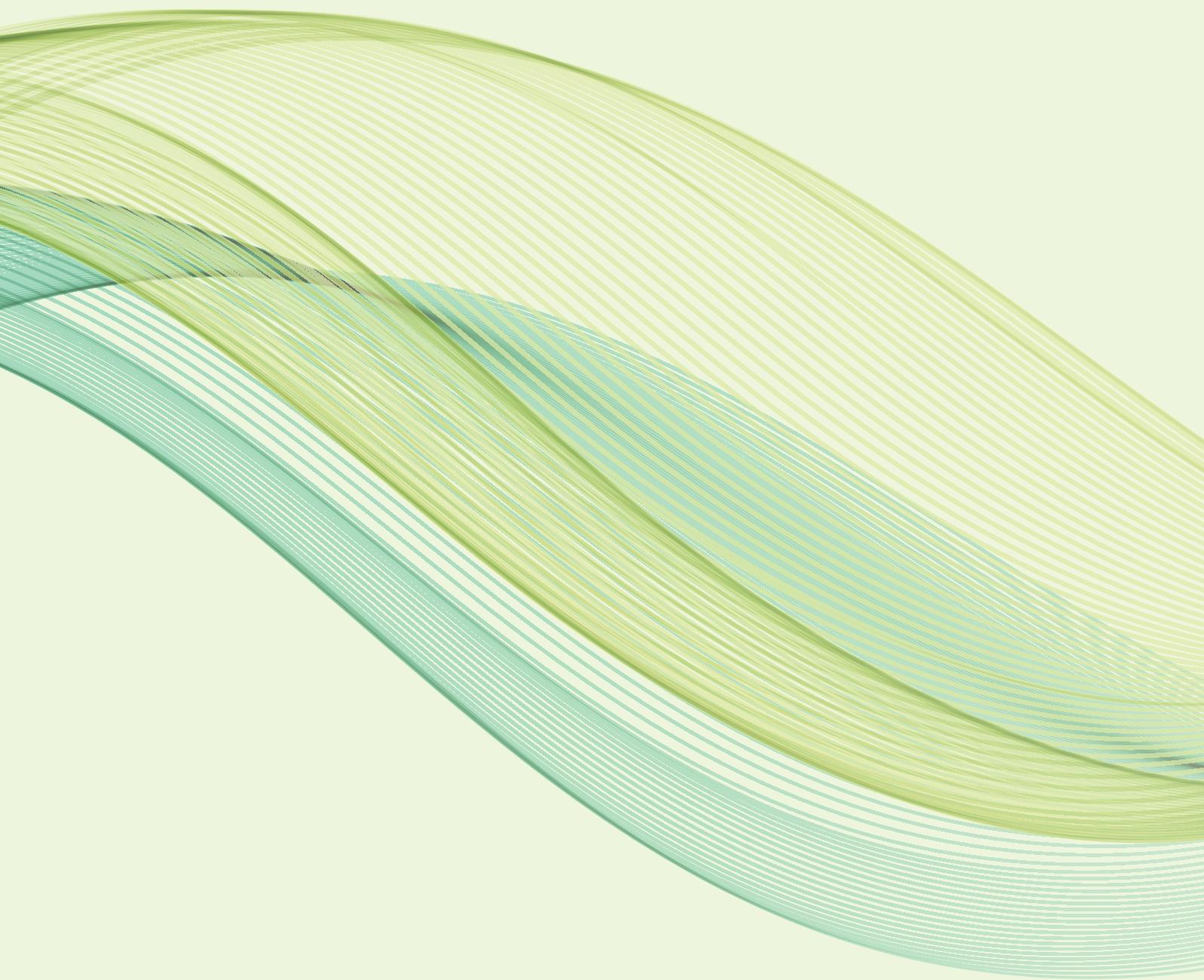
役割分担

- ・総括～植田会長 会場設営（全員）
- ・総会時研修の受付、講師対応、準備など～研修部（岡、井上、島、三浦）
- ・総会時の受付～2名（ 、 ）
- ・総会時の進行（神保）
- ・書記～2名（ 、 ）
- ・懇親会の準備～2名（ 、 ）
- ・受付名簿、名札の準備 ～事務局
- ・総会時、議長の依頼（当日参加者から） ～
- ・議事録署名人については当日依頼する。2名
- ・カメラ ～（ ）
- ・多摩 SC への依頼文作成～事務局

4. 総会時研修（案）～研修部会 別紙あり

5. その他

- (1) スポーツ協会総会について～3月21日（土）13：30～15：30
参加者確認
- (2) 報告～ホームページの進捗状況～秋山
- (3) たよりの原稿について、スケジュールなど～秋山



発行元

東京都障害者スポーツ指導者協議会 <http://www.tcsid.jp/>

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 12 階 東京都障害者スポーツ協会気付